

奨学金と授業料減免について確認しましょう

貸与奨学金 (借りる)

自分で借りる金額を決める

第一種奨学金 (無利子)

(借りる金額に制限が入る)

第二種奨学金 (有利子)

高等教育の修学支援新制度

給付奨学金 (もらう)

- ・経済状況や通学形態でもらえる金額が決まる
- ・途中で金額が変わったり支給が停まることもある

授業料減免

- ・給付奨学金に申し込んで授業料減免の申請書を提出
- ・途中で金額が変わったり支援が停まることもある

給付基準内の世帯
(1・2子世帯、多子世帯)
給付奨学金の支給:あり
※支援区分(第I、II、III、IV多子)
によって支給金額が変わる

給付基準超の世帯
給付奨学金の支給:なし
※支給金額0円の給付奨学生
として採用される

給付基準内の世帯
1子・2子世帯への減免:あり
※第II・III区分は減免額少ない

多子世帯への減免 :あり
※第I・IV多子区分は減免額多い

給付基準超の世帯

多子世帯への減免:あり
※第I・IV多子区分と同じ減免額

授業料が全額免除になるわけではないのでご注意ください

申込方法について確認しましょう

貸与奨学金のみ申請

- 貸与奨学金を「希望する」で申請
- マイナンバー情報を送信
- 確認書兼同意書などを郵送
- 第一種申請者は学修計画書を記入
- 必要書類を学生支援課に提出

給付奨学金(授業料減免)のみ申請

- 高等教育の修学支援新制度を「希望する」で申請
 - マイナンバー情報を送信 ・確認書兼同意書などを郵送
 - 1年次は全員、学修計画書を記入(※)
 - 必要書類を学生支援課に提出
- (※) 2年次以上は、申請後、作成指示があった者のみ記入して提出

給付奨学金(授業料減免)と貸与奨学金の両方に申請

- 高等教育の修学支援新制度と、貸与奨学金どちらも「希望する」で申請
 - マイナンバー情報を送信
 - 確認書兼同意書と添付書類を専用封筒で郵送
 - 1年次は全員、学修計画書を記入(※)
 - 必要書類を学生支援課に提出
- (※) 2年次以上は、申込後、作成指示があった者のみ記入して提出

多子世帯の授業料減免のみ申請(形式上、給付奨学金への申請が必要)

- 高等教育の修学支援新制度を「希望する」で申請
 - マイナンバー情報を送信
 - 確認書兼同意書と添付書類を専用封筒で郵送
 - 1年次は全員、学修計画書を記入(※)
 - 必要書類を学生支援課に提出
- (※) 2年次以上は、申込後、作成指示があった者のみ記入して提出

注意点について確認しましょう

貸与奨学金のみ申請

★貸与奨学金=学生本人の「借金」

★保証制度の選択が必要

①人的保証(連帯保証人・保証人)

②機関保証(本人以外の連絡先)

★いずれ返還誓約書の提出が必要

★給付奨学金(授業料減免)の利用者が追加で
第一種を申請しても希望月額は利用できない

給付奨学金(授業料減免)のみ申請

★採用されても、途中で支給・支援が止まることがある

【家計】毎年度夏に支援区分の見直し審査(10月適用)

【成績】学期末か年度末に審査(4月から10月から適用)

★授業料減免だけを利用する多子世帯の学生は支給額
0円の給付奨学生(給付奨学金の手続きが必要)

★第一種奨学金の利用者が追加で給付(減免)に
採用されると第一種の月額が減額されたり0円になる

給付奨学金(授業料減免)と貸与奨学金の両方に申請

★貸与奨学金の注意点と、給付奨学金の注意点の通り

多子世帯の授業料減免に申請(形式上、給付奨学金への申請が必要)

★令和6年12月末時点で生計維持者が扶養する子等が3人以上で、学生本人も扶養されていることが条件

★採用されても、途中で支給・支援が止まることがある

【家計】毎年度夏に見直し審査(10月から適用) 【成績】学期末か年度末に審査(4月から10月から適用)

★授業料減免だけを利用する多子世帯の学生は支給額0円の給付奨学生(給付奨学金の手続きが必要)

申し込みに必要な資料を確認しましょう

貸与奨学金のみ申請

★ …大学が配布する資料



大学から配布の ID

大学から配布の PW
申込 ID・パスワード



入力下書き用紙 通帳等コピー



確認書兼同意書



該当者のみ
在留資格証明書



該当者のみ
施設等在籍証明書



第一種申請者のみ
学修計画書

日本学生支援機構
WEB サイトで確認



奨学生案内(ダイジェスト版)
申込 ID・パスワード

入力下書き用紙 通帳等コピー

確認書兼同意書

該当者のみ
在留資格証明書

該当者のみ
施設等在籍証明書

第一種申請者のみ
学修計画書

給付奨学金(授業料減免)のみ

日本学生支援機構 WEB サイトで確認

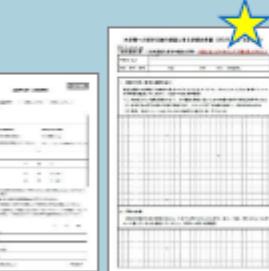
給付奨学金(授業料減免)と貸与奨学金の両方に申請

多子世帯の授業料減免のみ申請

★ …大学が配布する資料



大学から配布の ID
大学から配布の PW



<貸与奨学金の申請に必要な書類と同じ>

1年次のみ
学修計画書
自宅外通学者のみ
通学形態届と貸賃借契約書コピー

授業料減免
認定申請書

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

一 下書き用紙に表示している内容は2025年1月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合があります

2025年度
スカラネット入力下書き用紙（給付・貸与共通）
【大学等（大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程））用】

記入して
提出する

この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する設問があり、希望する奨学生の種類によって回答の必要な設問が異なります。

「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」も確認しながら、「スカラネット入力下書き用紙」に記入を行いましょう。

奨学生案内掲載箇所：
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zeigaku/tebiki/daigaku_etc.html

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付期間 8:00 ~ 25:00 (最終締切日の受付時間は8:00 ~ 24:00)
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。スカラネット入力所要時間の目安は30分から1時間です。

スカラネット URL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

スカラネット URL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付番号 月 日 時まで インターネットによるマイナンバー導入時の手順は 月 日 時まで

1 家族の相続者に正しいものを確認してください。

氏名 氏名 学籍番号 学籍番号 学部・学科・分野

受付番号 月 日 時まで

†スカラネット入力が完了し、「次回」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。

†定期採用、家計負担採用で申し込みした場合は「1」、緊急採用、応急採用で申し込みした場合は「3」になります。

[スカラネット入力の概要]、手元に用意する書類]

- 学校から受け取った振込番号（ユーザIDとパスワード）
- 復金確認書兼地図印原書
- 奨学生登録口座（本人名義）の情報がわかるもの

[スカラネット入力内容記入欄]

識別番号の入力

あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。

（注）パスワード入力が間違った場合は、半角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

†スカラネット入力時は実際記入での表示になります。
エラーになる場合は、入力してから自分で見て確認できるよう、最初に二回以上入力し、それをコピーして口に貼り付けてみてください。

奨学生種別（学校）・申込の選択

1. あなたはどの程度で奨学生を受けたいですか。

大学の場合
短期大学の場合
専修学校（専門課程）の場合
高等専門学校の場合
申し込む奨学生を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

2. 中心で奨学生を希望してください。

（1）定期採用（1次又は2次、受付開始日：貸与奨学生）
○現在在学している「自動審査」での奨学生を申込ることができます。
大学（通常課程）の場合は、
「（1）定期採用（夏季スクーリング又は冬季スクーリング）」と表示されます。

（2）定期奨学金採用（貸与奨学生）
○定期採用に付随する事由が生じたことで状況が変更し、急変後の収入状況が往回徴情報に反映される前に
支拂うことを希望する場合のみ申し込むことができます。
定期奨学金採用で申込する場合は、定期採用に修正することができます。選択時にご注意ください。

（3）緊急採用（応急採用（貸与奨学生））
○次親、離婚、病気、死亡等又は火災、漏水等により家計急難が生じた人のみ申込むことができます。
奨学生案内で申込資格を確認してください。

1

＜大学＞
経渓学部
人間科学部
人文学部
から選択

＜短大＞
法律・経済関係
を選択

大学から配布の ID

大学から配布の PW

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

スカラネット認証用紙		入力内容記入欄
・国籍 国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。 外國籍の人は「給付奨学生専用」「就学者専用」のとおり在留資格に制限があります。必ず在留資格を確認してください。		
<input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 日本国籍以外		
※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留資格(漢字)の入力が必要です。		
在留資格 <input type="checkbox"/> 永住者・特別永住者 <input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等 <input type="checkbox"/> 非永住者 <input type="checkbox"/> 非永住者		
在留期間(満了日) 日本の配偶者等、永住者の配偶者等、永住者及び家族滞在の人は、在留権種(漢字白)を入力してください。		
<input type="checkbox"/> 在留権種が「在住者」の場合、日本に永住する意思がござります。 <input type="checkbox"/> 在留権種が「家族在住」の場合、大学等を卒業後も日本で就学し、定着する意思はありますか。 <input type="checkbox"/> 在留権種が「家族在住」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。		
日本国外の学校を卒業しましたか。 <input type="checkbox"/> 卒業した小学校名 <input type="checkbox"/> 卒業した中学校の名称(都道府県) <input type="checkbox"/> 日本国外の中学校を卒業しましたか。 <input type="checkbox"/> 卒業した小学校名 <input type="checkbox"/> 卒業した中学校の名称(都道府県) <input type="checkbox"/> 日本国外の高等学校を卒業しましたか。 <input type="checkbox"/> 卒業した高等学校の所在地(都道府県)		
◆給付奨学生の現住所の確認欄◆ あなたが高齢者の修学支援新制度(給付奨学生及び授業料等減免)を中心とする場合は、あなたの給付奨学生における審査結果(交付額の割合に応じて扶助金を支給)について、扶助システム等を通じて申請する学生に必要に応じて提出します。		
<input type="checkbox"/> 申込します		
◆第一種学生の良き月額扶助額◆ あなたが第一種奨学生(寄宿舎、無利子)又は給付奨学生又は授業料等減免の受取ける場合、扶助額の選定に際して、扶助料金のうち月額扶助額(扶助金)が割り引かれる場合があります。扶助の対象、扶助金額が割り引かれる場合は、扶助届出が必要になります。また、扶助後の良き月額につき選択が可能な場合は、機関の定めるところにしたがい扶助金の良き月額に同額以下の良き月額に調整されれます。		
<input type="checkbox"/> 申込します		
希望する 奨学生 スカラネット認証用紙 入力内容記入欄		
<p>1. 在留資格の修改手続(既往履歴及び在留権種減免)を希望しますか。<input type="checkbox"/>希望します <input type="checkbox"/>希望しません</p> <p>2. 給付奨学生(月額、第一種学生(寄宿舎)、第二種学生(寮))の扶助額にかかる調整は する(既往良き月額を受けている場合、(c) の (B) ～ (14) を選択する以外は「希望しません」と選択してください)。</p> <p><input type="checkbox"/>希望します <input type="checkbox"/>希望しません</p> <p>3. 第一種奨学生の扶助額を受けている場合、扶助料金の支拂区分等について第一種奨学生の良き月額が計算されますが、この場合、扶助料金の中心額に選択した良き月額及び扶助の月額が扶助又は増額(併納)されます。</p>		
<p>あなたの希望する扶助額を書きつづり表示してください。</p> <p>(A) 第一種奨学生又は第二種奨学生のどちらかを希望する人のみ入力してください。</p> <p><input type="checkbox"/> (1) 第一種奨学生のみ希望します。 <input type="checkbox"/> (2) 第一種奨学生を希望するが、不使用の場合、第二種奨学生を希望します。 <input type="checkbox"/> (3) 第一種学生の希望しません。</p> <p>(B) 勤用員を希望する人のみ入力してください。</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 第一種奨学生及び第二種奨学生との併用扶助のみを希望します。 <input type="checkbox"/> (5) 勤用員を希望するが、不使用の場合、第一種奨学生のみ希望します。 <input type="checkbox"/> (6) 勤用員と不使用及び第一種奨学生不使用の場合、第二種奨学生を希望します。 <input type="checkbox"/> (7) 勤用員と不使用の場合、第二種奨学生のみ希望します。</p> <p>(C) 第一種奨学生の扶助を受けていた人のみ入力してください。</p> <p><input type="checkbox"/> (8) 第二種奨学生の扶助を受けていますが、第一種奨学生への変更を希望します。 <input type="checkbox"/> (9) 第一種奨学生の扶助を受けていますが、第二種奨学生への変更を希望します。 <input type="checkbox"/> (10) 第一種奨学生の扶助を受けていますが、併用員等への変更を希望します。 <input type="checkbox"/> (11) 第一種奨学生の扶助を受けていますが、併用員等への変更を希望します。 <input type="checkbox"/> (12) 第一種奨学生の扶助を受けていますが、併用員等への変更を希望します。 併用員と不使用の場合、第一種奨学生への変更を希望します。</p> <p><input type="checkbox"/> (13) 第二種奨学生の扶助を受けていますが、併用員等への変更を希望します。 併用員と不使用の場合、第一種奨学生への変更を希望します。</p> <p>* (12) は欠番です。</p> <p>上記、(B) (C) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z) を選択した人は扶助学生番号を記入してください。</p> <p>扶助学生番号 [] [] [] [] [] [] [] []</p>		

申込方法について確認しましょう

貸与奨学生のみ申請

- 貸与奨学生を「希望する」で申請
- マイナンバー情報を送信
- 確認書兼同意書などを郵送
- 第一種申請者は学修計画書を記入
- 必要書類を学生支援課に提出

給付奨学生(授業料減免)のみ申請

- 高等教育の修学支援新制度を「希望する」で申請
- マイナンバー情報を送信・確認書兼同意書などを郵送
- 1年次は全員、学修計画書を記入(※)
- 必要書類を学生支援課に提出

給付奨学生(授業料減免)と貸与奨学生の両方に申請

- 高等教育の修学支援新制度と、貸与奨学生どちらも「希望する」で申請
- マイナンバー情報を送信
- 確認書兼同意書と添付書類を専用封筒で郵送
- 1年次は全員、学修計画書を記入(※)
- 必要書類を学生支援課に提出

(※) 2年次以上は、申込後、作成指示があった者のみ記入して提出

多子世帯の授業料減免のみ申請(形式上、給付奨学生への申請が必要)

- 高等教育の修学支援新制度を「希望する」で申請
- マイナンバー情報を送信
- 確認書兼同意書と添付書類を専用封筒で郵送
- 1年次は全員、学修計画書を記入(※)
- 必要書類を学生支援課に提出

(※) 2年次以上は、申込後、作成指示があった者のみ記入して提出

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

希望する 専学生	スカラネット画面表示	入力内容記入欄			
<p>【(8) (9) (10) (11) (12) (14) を選択する人】は必ず以下の「奨学金申込区分の注意事項」を選択してください。</p> <p>【(5) (6) (7) を選択する人】は必ず以下の「奨学金申込区分の注意事項」を選択してください。</p> <p>奨学金申込区分の注意事項</p> <p>*申込区分 (8) ~ (14) を希望し、現在被与を受けている奨学生の変更を希望する人は、採用後に、現在貸与中の奨学生の一部を解説する必要がある場合があります。</p> <p>*申込区分 (8) ~ (14) を希望し、不採用となった場合でも貸与中の奨学生が打ち切られることがあります。</p> <p>◆在学採用で申込区分 (8) (9) (13) (14) を希望する</p> <ul style="list-style-type: none"> - 予約採用者で奨学生番号を提出したが、奨学生番号が決定していない人 - 矢崎大学・高等専門学校・看護学院から大学への編入学により第二種奨学生を継続するが、奨学生番号が決定していない人 - 同一種二種どちらか一方を貸与する人 <p>奨学生番号が決定している場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> - (8) (9) (10) 又は (14) を選択し、貸与中の奨学生番号を入力してください。 <p>奨学生番号が決定していない場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> - (1) 「第一種奨学生のみ希望します」又は (3) 「第二種奨学生のみ希望します」を選択し、別途 (8) (9) (13) 又は (14) を希望することを記入してください。 <p>◆在学採用で申込区分 (10) (11) を希望する</p> <ul style="list-style-type: none"> - 予約採用者で奨学生番号を提出したが、奨学生番号が決定していない人 - 矢崎大学・高等専門学校・看護学院から大学への編入学により第二種奨学生を継続するが、奨学生番号が決定していない人 - 同一種二種どちらか一方を貸与する人 <p>奨学生番号が決定している場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> - (10) 又は (11) を選択し、貸与中の奨学生番号を入力してください。 <p>奨学生番号が決定していない場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> - (10) 又は (11) を選択し、貸与中の奨学生番号入力欄は空欄のままにしてください。 <p>奨学金申込区分の注意事項</p> <p>*在学採用で申込区分 (6) (8) (7) を希望する場合、使用料金と不採用になった場合を想定して、第2希望: 第3希望の貸与 奨学金全額を適用してください。なお、採用後、貸当時の額を算減することができます。</p> <p>通修課程の選択</p> <p>あなたの希望する授与同じ学年を1つ選択してください。</p> <p>(1) 第一種奨学生のみ希望します。</p> <p>(2) 第二種奨学生のみ希望します。</p> <p>(3) 第一・二種奨学生及び第二種奨学生との併用可能を希望します。</p>	<p>希望する専学生</p> <p>【(6)】選択課程を選択してください。</p> <p>通修課程の学生は「前(昼夜開講を含む)」又は「後(昼夜開講を含む)」を選択してください。</p> <p>□前 (昼夜開講を含む) □後</p>				
	<p>STEP3 あなたの在学情報</p> <p>(1) あなたの学校をまず選択してください。</p> <p>(2) あなたの学籍番号を入力してください。</p> <p>学籍番号は半角英数ハイフン(5桁)のみ入力可能</p> <p>(3) あなたのが在籍している学部(学年)をを選択してください。</p> <p>(4) あなたが専攻または別科に在学しているか。</p> <p>専修大学又は高等専門学校の場合は、学校からの指示がない限り、(4)は「いいえ」を選択してください。</p> <p>短大選択: 「あなたは専修大学等に在籍していますか?」という設問を表す。</p> <p>高等専門学校は、「あなたは正規の課程を修了後に専修科に在学していますか?」という設問を表す。</p> <p>・短大選択: 高等専門学校で、上記で「いいえ」と答えた人に該当します。あなたが在籍する場合は、独立行政法人大学改革実現・学習評価機構に認めた認定専修科です。</p> <p>専修学校は、「あなたは上級学科に在学していますか?」という設問を表します。</p> <p>(5) 学年を記入してください。</p> <p>編入学の場合は編入した学年を入力してください。</p>	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 有資格	<input type="checkbox"/> 別科	
		いいえ			
		<input checked="" type="checkbox"/> いいえ			
		<input type="checkbox"/> いいえ			
		<input type="checkbox"/> いいえ			
		<input type="checkbox"/> いいえ			
		<input type="checkbox"/> いいえ			
<input type="checkbox"/> いいえ					
<input type="checkbox"/> いいえ					
<input type="checkbox"/> いいえ					
学年					

<大学>
経済学部
人間科学部
人文学部

<短大>
法律・経済関係

希望する専学生	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
<p>(6) 选択課程を選択してください。</p> <p>通修課程の学生は「前(昼夜開講を含む)」又は「後(昼夜開講を含む)」を選択してください。</p> <p>□前 (昼夜開講を含む) □後</p>	<p>希望する専学生</p> <p>【(6)】選択課程を選択してください。</p> <p>通修課程の学生は「前(昼夜開講を含む)」又は「後(昼夜開講を含む)」を選択してください。</p> <p>□前 (昼夜開講を含む) □後</p>	
	昼夜(昼夜開講を含む)	
	入学した年月を記入	
	編入学者はこちに記入	
	卒業予定年月 :2029年3月	
	修業年限 :4年0ヶ月	
	卒業予定年月 :2027年3月	
	修業年限 :2年0ヶ月	

<短大 1年次の記入例>
卒業予定年月 :2027年3月
修業年限 :2年0ヶ月

<大学 1年次の記入例>
卒業予定年月 :2029年3月
修業年限 :4年0ヶ月

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

希望する
提出書類

スカラネット画面表示

入力内容記入欄

(1) あなたが選択するキャンパスの住所を入力してください。
申し込む時点で選択しているキャンパスの住所を記入してください。

※前記回答を入力して、「住所登録」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所もしくは既設番号を検索してください。

(重要) 住所入力について(別ページ参照)

郵便番号
住所 1 (白字入力)
住所 2 (青字入力)

(11) あなたの学年を選択してください。
○白葉道 (またはこれに準ずる) ○白宅外通学

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合に該当する場合はスカラネット入力用（専用）での既存に「○白葉道」を選択してください。
既存登録用（専用）で申し込んだ人が白宅外通学を選択する場合は、書類提出が必要です（化粧的複数を必要としないもの同様です）。

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合は、白宅外通学を選択してください。

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合は、白宅外通学を選択してください。

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合は、白宅外通学を選択してください。

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合は、白宅外通学を選択してください。

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合は、白宅外通学を選択してください。

選択肢について：2025年4月以降（「次年度」）で申し込む場合は2024年4月以降（「本年度」）で登録した場合は、白宅外通学を選択してください。

上記で「白葉道」を選択した人は、該当します。
「白宅外通学」が選択された要件は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。

①既存登録用（専用）で申し込んだ人が白宅外通学を選択（「白葉道」またはこれに準ずる）を選択して下さい。

②1年生（既存登録用（専用）での既存登録番号）が片道50km以上

③2年生から4年生までの既存登録番号が片道120km以上

④5年生から6年生までの既存登録番号が片道150km以上

⑤6年生から7年生までの既存登録番号が片道180km以上であって、通学距離に利用できる公共交通機関の運行区間が1回以内である場合

⑥既存登録の運行区間が1回以内

⑦既存登録の運行区間に通学する距离に応じて、学年との割合で、実家からの通学が困難である場合

上記で「○次年度が生じる」を選択して下さい。

上記で「○次年度が生じない」を選択して下さい。

上記で「○次年度が生じる」と選択した人は、該当が生じる理由を以下に記入して下さい。

上記で「○次年度が生じない」と選択した人は、該当が生じない理由を以下に記入して下さい。

「白宅外通学」となるあなたの選択を入力してください。

「白宅外通学」を選択した場合に入力が必要になります。

(重要) 住所入力について(別ページ参照)

STEP3 (④ 添付金給付額情報)

1. 給付金を受け取る人は次のように告げてください。

(1) 給付金受け取る場合は次のとおりに告げてください。

注意：支給を受けたい者は、「いいえ」を選択してください。「いいえ」を選択すると、採用されても領収書は発行されません。

○支給受け取る場合は「いいえ」を選択してください。

以下のようないふ場合に「いいえ」を選択してください。

- ・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある
- ・他の給付金の利用に伴い、日本学生支援機構の給付金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。
- ・既出立による選択異動により、支給を再開することがあります。

「いいえ」と選択した人は、停止理由を記述してください。

○2025年4月1日以降で休学であるため（2025年4月2日以前に休学が始まる場合は該当しません）。申込後、引落手帳が必要です。

○他団体の奨学金を利用に伴い、競争的給付金との併用が認められない場合

○その他

扶助金受取用に申し込む場合は、以下のに沿ってください。

- ・「4ヶ月前からいつ」「いつまで」
- ・「2025年4月1日時点」→「4ヶ月前」
- ・「2025年4月2日以降にいつ（例）扶助手続が必要です。」→「4ヶ月前」

⑥ 枠内に記載の給付金などに関係ない学生は
「支援を受けておらず受ける予定もない」を選択

〒920-0813

石川県金沢市御所町丑
10番地1

丑(うし)

給付奨学金（授業料減免）に
申請する自宅外通学者は
自宅外通学の書類を用意



自宅外通学を選択した方は

自分が該当する要件を①～④から選んで ✓

※⑤だけに ✓ して申請することは原則認められません

● 海外留学支援制度を利用の学生

● 他団体奨学金との利用制限がある学生

上記に関係ない学生は全員「いいえ」を選択

7 ページ

スカラネット画面表示

入力内容記入欄

② あなたは、2025年4月以降、以下の支援を受ける予定がございます。（ハローワークや役場からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがいかない、必ず隠して下さい）
申請本人（あなた）が受けているかどうかについて隠して下さい。
生計扶助等（両親等）が受けている場合は該当しません。
受取扶助金受取用に申し込む場合は以下に該当隠して下さい。
「2025年4月以降」→隠す

③ 2025年4月以降、以下の団体による支援を受けている場合は、日本学生支援機構の給付奖学金の額は0円となります。

- ・教育扶助大規模給付金：【雇用保険法】
- ・就労移転給付金：扶助得手当（受講手当、通所手当）、寄手当【雇用保険法】
- ・職業訓練扶助金：【職業訓練の実施場所による特定扶助者の扶助の支拂に関する法律】
- ・専門修業訓練就業奨励金：（ひとり親家庭の就業奨励金・支給給付金）【父子及び父母並びに寡母扶養の被扶養者に対する法律】
- ・就労移転扶助金（就労移転扶助金）【就労移転扶助金の被扶養者に対する法律】

○支給を受けておらず受ける予定もない

○支給を受ける予定ある

○支給を受ける場合、給付奖学金の全額返金を求めることがあります。

支給を受ける場合、支給を受ける予定ある人には、給付手帳の種類が表示されます。

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

保護する 員会	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第一種	<p>※第二種奨学生の員会について確認してください。</p> <p>あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学生の賞賛を受けています。日本学生支援機構の規定により、これ以上第二種奨学生を申込むことができない場合や借りられる額が既に超過される場合があります。</p> <p>同一の学年区分（大学・短期大学・高等専門学校・高等学院）で2回以上第二種奨学生の賞賛を受けている人は表示されます。</p>	<input type="checkbox"/> 勘定貸付 <input type="checkbox"/> 人的保証
STEP5 機関保証 <ol style="list-style-type: none"> あなたが希望する保証制度を選択してください。 保証制度について「貸付奨学生案内」を参照。 機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選択が不要です （一定の保証料が毎月の奨学生金から差し引かれます）。 人的保証制度は、連帯する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。 （一定の保証料が毎月の奨学生金から差し引かれます）。 <p>併記又は併用で申し込み（次の選択肢を複数選択した場合）、かつ第一種奨学生の添削方法を「所持通帳添削方式」と選択した場合は、次の選択肢を表示します。</p> <p>(2) 第1希望 第一一種奨学生 第2希望 第二種奨学生 (4) 第1希望 第一一種奨学生と第二種奨学生（併用） 第2希望 第一種奨学生 (5) 第1希望 第一・二種奨学生と第一・二種奨学生（併用） 第2希望 第一・二種奨学生 第3希望 第二・三種奨学生 (7) 第1希望 第一・二種奨学生と第一・二種奨学生（併用） 第2希望 第一・二種奨学生</p> <p>1. 第一種奨学生についてあなたが希望する保証制度を選択してください。 所持通帳添削を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。（人的保証は選択できません）</p> <p><input type="checkbox"/> 機関保証</p> <p>※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選択が不要です （一定の保証料が毎月の奨学生金から差し引かれます）。</p> <p>2. 第二種奨学生についてあなたが希望する保証制度を選択してください。 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選択が不要です （一定の保証料が毎月の奨学生金から差し引かれます）。</p> <p>※人的保証制度は、連帯する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。 （一定の保証料が毎月の奨学生金から差し引かれます）。</p> <p><input type="checkbox"/> 併用の内容について選択し、人的保証を選択します。</p>		
第一種・第二種	<p>STEP6 ⑥貸付契約書面・給付奨学生本人情報</p> <ol style="list-style-type: none"> あなたの自身について入力してください。 (1) あなたの氏名前は <input checked="" type="checkbox"/> 表示表示 <input type="checkbox"/> 隠す (2) あなたの性別を選択してください。(性別) <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 回答したくない あなたの現住所を記入してください。 亂書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合、住民登録住所を入力してください。 (細胞) 住民登録につきまして <p style="background-color: #e0e0ff; border: 1px solid black; padding: 2px;">乱書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合は、住民登録住所を入力されよ。</p> <p style="background-color: #e0e0ff; border: 1px solid black; padding: 2px;">乱書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合は、住民登録住所を入力されよ。</p> あなたの電話番号を記入してください。 亂書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合は、電話番号を記入して下さい。 (細胞) 亂書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合は、電話番号を記入して下さい。 <p>全員「現住所」を記入</p> <p>(5) あなたの現住所を記入してください。 亂書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合は、現住所を記入して下さい。</p> <p>(6) あなたの郵便番号を記入してください。 亂書き本人のマイナンバーを記入して提出で差し込めた場合は、郵便番号を記入して下さい。</p> <p>(7) あなたの住所の入力について 郵便番号 162-0845 住所検索 <input type="checkbox"/> 郵便番号を入力して「住所検索」クリックします。 住所1 (自動入力) 西京都市 新宿区 西本町1丁目 <input type="checkbox"/> 住所1に表示された中から正しい住所を選択してください。 ○西京都市 新宿区 西本町1丁目 ○西京都市 新宿区 西本町2丁目 ○西京都市 新宿区 西本町3丁目 住所2 (番地記入) 100-7 青葉ハイツA-101 <input type="checkbox"/> 住所1の○丁目まで自動入力します。 ○西京都市 新宿区 西本町100-7 青葉ハイツA-101 <input type="checkbox"/> 住所1の○丁目を重複しないように全角で入力してください。</p> <p>半島新潟の住所が判別できない場合は、「住所2」に「(ビリオド)」を入力してください。 半島外の住所、電話番号は入力できません。国内の郵便局が取扱いの住所、電話番号を入力してください。</p> <p>2. 本人以外の連絡先について あなたは次貸付制度で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。 連絡保証人を選択した人氏、あなたの「本人」以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに選択する重要な書類が届かない場合等に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を掲載することがあります。 (注意) 「本人以外の連絡先」を入力する前に、必ずその人の承認を得てください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返済誓約書に印字されます。万一、返済誓約書に表示してもらえないことと確信のうえ学生の承認をもらうことになります。</p>	
全員		
第一種・第二種・第三種の連絡登録		

機関保証

学生本人に連絡がつかない時の連絡先(父母など)1名必要
事前に1名から承諾を得る

人的保証

連帯保証人(原則父母)と保証人(おじおば等)の2名必要
事前に両者から承諾を得る

※採用後、印鑑登録証明書や収入証明書の提出が必要

ページ		入力範囲
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12

機関保証・人的保証 共通
**10~12ページの内容が、ゆくゆく
 「返済誓約書」に印字されるため、
 間違いないよう保護者と確認して
 慎重に記入すること！**

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

希望する 学年	スカラネット画面表示	入力内容記入欄						
第一 第二 第三 (少子)	(a) その電話番号 ■希望電話番号がなければ市町電話の電話番号で構いません。 (1) その都合先 勤務先を記入してください。 白市民の場合は「白市民」、慶應の場合は「慶應」と記入してください。 無職の場合に入力不要です 勤務先電話番号 勤務先法人が複数ある場合は、下記にチェックを入れてください。	<input type="text"/> 白市民 <input type="text"/> 慶應 <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
	(a) その電話番号 ■希望電話番号がなければ市町電話の電話番号で構いません。 (1) その都合先 勤務先を記入してください。 白市民の場合は「白市民」、慶應の場合は「慶應」と記入してください。 無職の場合に入力不要です 勤務先電話番号 勤務先法人が複数ある場合は、下記にチェックを入れてください。	<input type="text"/> 白市民 <input type="text"/> 慶應 <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
	(a) その電話番号 ■希望電話番号がなければ市町電話の電話番号で構いません。 (1) その都合先 勤務先を記入してください。 白市民の場合は「白市民」、慶應の場合は「慶應」と記入してください。 無職の場合に入力不要です 勤務先電話番号 勤務先法人が複数ある場合は、下記にチェックを入れてください。	<input type="text"/> 白市民 <input type="text"/> 慶應 <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
	(a) その電話番号 ■希望電話番号がなければ市町電話の電話番号で構いません。 (1) その都合先 勤務先を記入してください。 白市民の場合は「白市民」、慶應の場合は「慶應」と記入してください。 無職の場合に入力不要です 勤務先電話番号 勤務先法人が複数ある場合は、下記にチェックを入れてください。	<input type="text"/> 白市民 <input type="text"/> 慶應 <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
<p>STEP7 「あなたの家族情報」</p> <p>1. あなたは社会的養護者を必要とする人ですか。 <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 「はい」と書かれた人は、あてはまるものを見せてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">生計維持者登録申込書内</td> <td style="width: 90%;">(左角15文字以内)</td> </tr> <tr> <td>■希望の支給種別選択用語等</td> <td>□扶養手帳持者登録用語等</td> </tr> <tr> <td>□社会福祉用語登録用語等</td> <td>□希望の支給種別選択用語等</td> </tr> </table> <p>「はい」を選擇した人は、既設申立て(入所している)、又は里親による看護を受けたことがわかる白印が記載された證明書類の提出が必要です。</p> <p>(被扶養者登録) 生計維持者登録用語書(扶養長児)、光澤(平成)委託認明書(扶養相手所持用)、認面承認決済用通話(扶養相手所持用) 等 光澤の手写用語(光澤用印在庫、連絡用明細)でも可。</p> <p>2. 生計維持者(生計維持親)、父母(いにしへの親)を記入しておられるとお申出される人にについて記入してください。 (1) 「はい」と記入した人について、生計維持者について一括記入が表示されます。</p> <p>親父親母(親類)は、既設申立て(入所している)、又は里親による看護を受けた人がいる場合は、主に生計を維持している人を記入してください。 (被扶養者登録) ■希望の支給種別選択用語登録用語等</p> <p>生計維持者登録用語書(扶養長児)、光澤(平成)委託認明書(扶養相手所持用)で記入して下さい。 光澤の手写用語(光澤用印在庫、連絡用明細)でも可。</p> <p>生計維持者登録申込書内に「被扶養者登録用語等」として入力が必要です (被扶養者登録用語登録に生計維持の人を記入)</p> <p>被扶養者登記用語書(扶養長児)、光澤(平成)委託認明書(扶養相手所持用)で記入して下さい。 光澤の手写用語(光澤用印在庫、連絡用明細)でも可。</p> <p>生計の場合は、生計維持者として入力を必要な場合があります。入所済のない場合は、生計維持者として入力して下さい。 光澤の場合は、父(母)とする場合は(母)と記入して下さい。 光澤の場合は、生計維持者として入力を必要な場合があります。被扶養者に父(母)の扶養(家庭形態)で記入している場合は、両親の手で生計維持者として入力を必要な場合があります。</p> <p>(1) あなたの生計維持者の人を見せてください。 <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ (2) 生計維持者(父母)の見せ方 (1) あなたの生計維持者の人を見せてください。 (2) 生計維持者(父母)の見せ方</p> <p>あなたの生計維持者の人を見せてください。 <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ あなたの生計維持者の人を見せてください。 (1) あなたの生計維持者の人を見せてください。 (2) 生計維持者(父母)の見せ方</p> <p>あなたの生計維持者の人を見せてください。 <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ あなたの生計維持者の人を見せてください。 (1) あなたの生計維持者の人を見せてください。 (2) 生計維持者(父母)の見せ方</p> <p>(d) 生計維持者の生年月日</p>			生計維持者登録申込書内	(左角15文字以内)	■希望の支給種別選択用語等	□扶養手帳持者登録用語等	□社会福祉用語登録用語等	□希望の支給種別選択用語等
生計維持者登録申込書内	(左角15文字以内)							
■希望の支給種別選択用語等	□扶養手帳持者登録用語等							
□社会福祉用語登録用語等	□希望の支給種別選択用語等							

希望する 学年	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第一 第二 第三	(a) 生計維持者は2023年1月23日以後に転居しましたか。 ※転居している場合は、転居してない場合は、「いいえ」を選択してください。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等
	(b) 「はい」を選択した場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ ※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等
	(c) 生計維持者は2024年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 ※次年度用 現在 で申し込む場合は、2024年を2025年に誤認されてしまう場合。 ※生計維持者登録申込書内に記入し、返却後改めて記入する場合は、必ず2024年で記入して下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ※次年度用 現在 で申し込む場合は、2024年を2025年に誤認されてしまう場合。 ※生計維持者登録申込書内に記入し、返却後改めて記入する場合は、必ず2024年で記入して下さい。
<p>1. 生計維持者は(父、母など) 父母のうち生計維持者は、入力していく人の名前を、読み込み��けて下さい。 一括で複数名登録する場合は、(1)の入力が不要です。 父母とはして、確かに代えててお名前を続ける人がいるときは、主に生計を維持している人 を(2)に入力していくだけで、(1)の入力が不要です。</p> <p>(a) あなたご家族 妻子配偶者の横に選択して、両親の手筋は父又は母を選択してください。 (b) 生計維持者(お母様) 「被扶養者登録用語」、「被扶養学生登録」を参照し、入力してください。 氏名 (左角15文字以内) カナ名 (左角15文字以内) (c) 生計維持者(お父様) 駐留場所 (左角15文字以内) 住戸 1 (世帯登記) 住戸 2 (被扶養登記)</p> <p>2. 生計維持者の生年月日</p>		
<p>(e) 生計維持者は2023年1月2日以後に転居しましたか。 ※転居している場合は、転居していない場合は、「いいえ」を選択してください。</p> <p>「はい」を選択した場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等</p> <p>※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等</p> <p>※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等</p> <p>※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等</p> <p>※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等</p> <p>※転居してない場合は、マイナーバーで選択した被扶養者(2023年1月—2023年12月の範囲) □希望の支給種別選択用語等</p> <p>(f) 生計維持者の生年月日</p>		

**生計維持者は原則「父母」です(無収入でも父母)
離別、死別等あった場合はその状況を申告します
社会的養護が必要な学生は自分自身が生計維持者です
記入内容に誤りがあると、正確な審査を受けることができません
虚偽の申告をした場合には罰則が設けられています**

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

希望する 奨学生	スカラネット登録表示	入力内容記入欄
第一種・第二種	<p>01 生計維持者 2023年1月1日現在に転職しました。 承認している場合でも、満足していない場合は、「いいえ」を選択してください。</p> <p>「はい」を選択した場合で、マイナンバー一括照査を通過（2023年1月～2023年12月の収入情報）にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、審査による自己申告が既存実績等の元より、審査を希望することができません。</p> <p>次から選択してください。</p> <p>第一希望の賞与奨学生が不採用となる場合、どう判断する基準で判定し、再審査を希望します。</p> <p>申請書類を希望する場合は、通常で生計維持者の他の特徴等に該当が必須箇所に該当する方がはり、また、審査結果には「～が何かかりますので、進路が大幅に変わることがあります。</p> <p>□ 希望の他の特徴等を複数以上、複数の範囲で複数を複数回答して提出する場合は複数提出して下さい。</p> <p>□ あなたの他の特徴等を複数以上、複数の範囲で複数を複数回答して提出する場合は複数提出して下さい。</p>	<p>□ はい □ いいえ</p>
	<p>02 土地所有者 2023年1月1日現在で土地を保有しています。 二世帯（母）で所有する場合は、2024年既往年も含めて記入下さい。</p> <p>家計維持者登録・算定別途申込区分で入力完了了月（申請月）が2023年の場合は、2023年を2024年と記入して下さい。</p>	<p>□ はい □ いいえ</p>
	<p>03 生計維持者 ① 次へ</p> <p>□ 他の方と一緒に住まいに入らなければいい人を、お手入力してください。 注：一人親の場合は□の入力は不要です。</p> <p>支給どちらかで確定しておける場合は、支給どちらかで確定しておける人と他は、主に支給を施設している人を既に入力がでた場合は□の入力は不要です。</p> <p>□ あり□なし</p> <p>電子申請の場合は、承認手続きは父又は母を選択してください。</p> <p>□ 並行登録者の氏名</p> <p>□ 並行登録者の内訳</p> <p>□ 並行登録者の住所</p> <p>□ 並行登録者の会員登録</p> <p>□ 並行登録の申込月</p>	<p>お問い合わせ用です。(例) 父、母、夫、妻</p> <p>姓 名</p> <p>(主な又は次の内)</p> <p>(主な又は次の内)</p> <p>支給者</p> <p>□ 1ヶ月で入力されれます</p> <p>□ 1ヶ月で入力されません</p> <p>□ 2ヶ月で入力されれます</p> <p>□ 2ヶ月で入力されません</p>
第一種・第三種	<p>01 生計維持者 2023年1月1日現在に転職しました。 承認している場合でも、満足していない場合は、「いいえ」を選択してください。</p> <p>「はい」を選択した場合で、マイナンバー一括照査を通過（2023年1月～2023年12月の収入情報）にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、審査による自己申告が既存実績等の元より、審査を希望することができません。</p> <p>次から選択してください。</p> <p>第一希望の賞与奨学生が不採用となる場合、どう判断する基準で判定し、再審査を希望します。</p> <p>申請書類を希望する場合は、通常で生計維持者の他の特徴等に該当が必須箇所に該当する方がはり、また、審査結果には「～が何かかりますので、進路が大幅に変わることがあります。</p> <p>□ 希望の他の特徴等を複数以上、複数の範囲で複数を複数回答して提出する場合は複数提出して下さい。</p> <p>□ あなたの他の特徴等を複数以上、複数の範囲で複数を複数回答して提出する場合は複数提出して下さい。</p>	<p>□ はい □ いいえ</p>
	<p>02 土地所有者 2023年1月1日現在で土地を保有しています。 二世帯（母）で所有する場合は、2024年既往年も含めて記入下さい。</p> <p>家計維持者登録・算定別途申込区分で入力完了了月（申請月）が2023年の場合は、2023年を2024年と記入して下さい。</p>	<p>□ はい □ いいえ</p>
	<p>03 生計維持者 ① 次へ</p> <p>□ 他の方と一緒に住まいに入らなければいい人を、お手入力してください。 注：一人親の場合は□の入力は不要です。</p> <p>支給どちらかで確定しておける場合は、支給どちらかで確定しておける人と他は、主に支給を施設している人を既に入力がでた場合は□の入力は不要です。</p> <p>□ あり□なし</p> <p>電子申請の場合は、承認手続きは父又は母を選択してください。</p> <p>□ 並行登録者の氏名</p> <p>□ 並行登録者の内訳</p> <p>□ 並行登録者の住所</p> <p>□ 並行登録者の会員登録</p> <p>□ 並行登録の申込月</p>	<p>お問い合わせ用です。(例) 父、母、夫、妻</p> <p>姓 名</p> <p>(主な又は次の内)</p> <p>(主な又は次の内)</p> <p>支給者</p> <p>□ 1ヶ月で入力されれます</p> <p>□ 1ヶ月で入力されません</p> <p>□ 2ヶ月で入力されれます</p> <p>□ 2ヶ月で入力されません</p>

【貸与奨学生の申請者へ】

今回の新規申込みはマイナンバーの情報をを利用して令和6年(2024年)1~12月の収入・課税情報(住民税情報、扶養状況等)で家計審査されます。生計維持者が令和6年(2024年)1月2日以降に転職した場合は「はい」を選択してください

「はい」を選択した場合

マイナンバーによる家計審査で第一希望の奨学生に採用されなかった場合、収入証明書類(給与明細や帳簿等)を提出することで再審査を希望することができます。ただし転職後に減収がない場合は、ここで再審査を希望しても審査を受けることはできません。

再審査の対象となった方には大学から個別連絡します。なお、再審査には更に1~2ヶ月がかかります。

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

希望する

スカラネット用紙用紙

入力用紙印入欄

01 生計維持者：令和6年1月1日時点の日本在内に住んでいました。
二次指名（B）：で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。
審査員登録料、旅費控除に申し込む人でスカラネット入力用紙（申請用）が
2025年10月1日に発行される予定です。2024年を2025年に読み替えてください。

3. 2023年12月31日時点の生計維持者と生計維持者の扶養親族を全部記入してください。
※1 生計維持者が生計維持者の扶養親族であるか確認してください。
（確認できる範囲：年齢6歳以上の子供たち）
※2 「1人目の情報」として、あなたの自身の情報が自動で入力されています。あなたの自身が
生計維持者の扶養親族であるか確認してみてください。あなたの
自身が生計維持者の扶養親族でない場合は、「1人目の情報」を削除してください。
※3 生計維持者の扶養親族は、扶養されているとして記入してください。
令和5年（2023年）12月31日時点の扶養状況
（今回の申請で、前期内に「多子世帯」と認定されるか
確認するための項目）

生計維持者との関係 申込者本人 生計維持者の子ども その他
扶養している生計維持者より年下か 1年下 同じ生年月日を超過 1年上
2人目の情報
生計維持者との関係 申込者本人 生計維持者の子ども その他
扶養している生計維持者より年下か 1年下 同じ生年月日を超過 1年上
3人目の情報
生計維持者との関係 申込者本人 生計維持者の子ども その他
扶養している生計維持者より年下か 1年下 同じ生年月日を超過 1年上
令和6年（2024年）12月31日時点の扶養状況
（夏の家計審査で、後期から「多子世帯」と認定
されるか確認するための項目）

1人目の情報
生計維持者との関係 申込者本人 生計維持者の子ども その他
扶養している生計維持者より年下か 1年下 同じ生年月日を超過 1年上
2人目の情報
生計維持者との関係 申込者本人 生計維持者の子ども その他
扶養している生計維持者より年下か 1年下 同じ生年月日を超過 1年上
3人目の情報
生計維持者との関係 申込者本人 生計維持者の子ども その他
扶養している生計維持者より年下か 1年下 同じ生年月日を超過 1年上
追加（もう1人） スカラネット入力用紙にボタン名押すことができます。
資産の情報を記入

5. 2024年1月1日前で、あなたの戸籍は生活保護を受けているか。
（1万円未満以内の場合は、申請用紙に記入する必要があります。）

資産の情報

あなたの 1万円
生計維持者の 1万円
生計維持者の 1万円
生計維持者の 1万円
生計維持者の 1万円

14

給付奨学金（及び授業料減免）

多子世帯への授業料減免に申請する学生は特に
保護者としっかり確認して記入してください

【扶養親族（子）の確認について】

今回の申請で「多子世帯」と認定されるには
令和6年（2024年）12月31日時点で

- 学生本人が生計維持者に扶養されていること
 - 生計維持者が扶養する子等が3人以上いること
- が条件になります。

アルバイト過多等の理由で令和6年12月31日時点で
生計維持者の扶養から外れていた場合は、ここで
「1人目の情報」から学生本人を削除してください。

令和7年1月1日～令和7年8月31日までに新たに
生まれた子（学生本人にとって弟妹）がいる場合は
学生支援課までお知らせください（別途手続きを行う
ことで扶養する子として認められます）

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

希望する 留学生	スカラネット画面表示		入力内容記入欄
<p>STEP6 ⑨就寝事情情報</p> <p>1. 同宿室を希望するに至った就寝事情や、特に特徴を挙げることを記入してください(空欄200文字以内)</p> <p>全般入力する必要があります。併用料を希望し、第二種留学生の就寝用紙を選択した場合は、就寝用紙を必要とする「選択」も入力してください。</p> <p>特に、寮や寮費用、寮を採用する場合は、以下の「どういった事情で」選択肢を記入して下さい。事情をできるだけ詳しく入力してください。窓開、火災、漏水等に被災し、生計が持続が出来ない、行方不明、生徒不明となること事由として申し込む場合は、必ずしたる事項(災害が発生した日付、被災状況)等の事実を詳しく入力してください。</p> <p>(注) 第二種留学生の就寝用紙を必要とする欄を無効に記入してください(学修担当者が考慮対象外と判断される場合)</p> <p style="text-align: center;">作文をしっかりと記入</p> <p style="text-align: center;">(例:5月15日)</p> <p>→就寝用紙に申し込み済みのページの例が表示されます。</p> <p>スカラネット登録</p>			
<p>STEP9 ⑩奨学生版入力欄情報</p> <p>(重要) 口座開設時に既にあります。留学生の初回振込が大幅に遅れることがあります。</p> <p>入力しようとしている口座が留学生を受け取る口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。</p> <p>□現学生申込者本人の預・貯金口座です。</p> <p>□銀行等の普通預貯金、または、ゆうちょ銀行の普通預貯金口座です。</p> <p>□現預類のカナ名と姓の名を既に(カナ、カナ名)は完了であります。</p> <p>□定期預貯金口座ではありません。</p> <p>□定期預貯金口座ではありません。</p> <p>□ゆうちょ銀行、定期預貯金、SBI新生銀行、あおぞら銀行、インターネット新生銀行等の口座ではありません。</p> <p>1. 公金受取口座の利用を希望します。 留学生申込の時点で公金受取口座を希望される人のみ、「希望します」を選択することができます。 ただし、公金受取口座が最高額の限度に到達できない場合(『給付奨学生会員登録』『現地奨学生会員登録』を参照)の場合は、「希望しません」を選択してください。</p> <p>2. 同上を了りしむる場合は既に選択してください。</p> <p>(重要) 口座名義人は、①あなたの氏名、契約番号で入力したあなたのカナ氏名を完全に同一である必要があります。 【給付奨学生会員登録】、【現地奨学生会員登録】を参照しながら、学生本人の本名を完全に入力してください。</p> <p>銀行等を選んだ場合</p> <p>金融機関をよりよく口座を選択してください。</p> <p>(1) 佐藤銀行名の横に「<input checked="" type="checkbox"/>」と手書きで記入してください。</p> <p>(2) 佐藤銀行名を記入してください。</p> <p>(3) 佐藤銀行の頭の先頭文字を文字で記入してください。</p> <p>(4) 文字を手書きで記入してください。</p> <p>3. 指定枠等で記述後、口座番号を入力してください。</p> <p>番号が7桁に満たない場合は、その末の桁数で入力してください。</p> <p>スクロール入り式では、初期用に西暦口座番号を入力する欄が表示されます。</p> <p>4. 口座名義人を入力してください。 (口座名義人は本人であります)</p> <p>ゆうちょ銀行を選んだ場合</p> <p>3. 对応番号等で登録後、口座の記入欄を入力してください。</p> <p>【初回】と【前回】に数字がある場合は、その数字を入力してください。</p> <p>番号が最初に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。</p> <p>スクロール入り式では、初期用に西暦口座番号を入力する欄が表示されます。</p> <p>4. 口座名義人を入力してください。 (口座名義人は本人であります)</p> <p>入力欄、「次へ」ボタンを押すと、学生版登録用登録確認画面に読み込まれて登録情報に記入いか確認してから、「次へ」ボタンを押してください。以降は【給付奨学生会員登録】、【現地奨学生会員登録】を見ながら、画面の指示に従って進めてください。</p>			

**奨学生振込口座(学生本人の名義)の通帳コピーを用意してください
(通帳レスの場合は、口座情報がわかるWEBページ等を印刷)**

【ゆうちょ銀行】



【北國銀行、北陸銀行など(ゆうちょ銀行以外)】



使用できる口座、使用できない口座、公金受取口座については、日本学生支援機構WEBサイト等で確認ください

**通帳のコピーは
スカラネット入力下書き用紙と一緒に
学生支援課に提出することになります**

スカラネット入力下書き用紙を記入しましょう

【マイナンバー（個人番号）の提出等に関する入力内容記入欄】

スカラネットから申請書類を入力して提出は、マイナンバー提出の手順が必須です。「交付届出金条内」又は「渡り留学金条内」で「マイナンバー提出等手続費」の提出を確認しながら、入力内容を記入してください。

【入力欄】に、手元に記載するもの

- あなたのマイナンバー（個人番号）及び在住住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）
- 生計維持者のマイナンバー（個人番号）及び在住住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）

必ず許可を得たうえで受け取ってください。

希望する
異常者

スカラネット画面表示
入力内容記入欄

STEP 1 個人番号提出可否

希望されるいるあなたたの情報は以下のとおりです。

あなたの情報	□郵便表示
姓氏名	□郵便表示
カナ氏名	□郵便表示
留学や在住等に入力した住所	□郵便表示
生年月日	□郵便表示

あなたの情報に誤りがないか確認してください。
あなたは個人番号を持ちますか？

持っています 持っていない

個人番号の提出であります人は、手帳としてあてて保管するものを選択してください。
※別途、課税（課税）・証明書等の証明用紙を提出する必要があります。

洋字表記によりマイナンバーの交付を受けているため提出できません。
 その他の事情により提出できません。
提出できません！その他の事情を入力してください。（全角60文字以内）

2. 生計維持者との情報に誤りがないか確認してください。

生計維持者は個人番号を持ちますか？

持っています 持っていない

個人番号の提出であります人は、手帳としてあてて保管するものを選択してください。
※別途、課税（課税）・証明書等の証明用紙を提出する必要があります。

洋字表記によりマイナンバーの交付を受けているため提出できません。
 その他の事情により提出できません。
提出できません！その他の事情を入力してください。（全角60文字以内）

3. 記載されている生計維持者との情報は以下のとおりです。

生計維持者の情報

姓氏名	□郵便表示
カナ氏名	□郵便表示
留学や在住等に入力した住所	□郵便表示
生年月日	□郵便表示

生計維持者との情報に誤りがないか確認してください。
生計維持者は個人番号を持ちますか？

持っています 持っていない

個人番号の提出であります人は、手帳としてあてて保管するものを選択してください。
※別途、課税（課税）・証明書等の証明用紙を提出する必要があります。

洋字表記によりマイナンバーの交付を受けているため提出できません。
 その他の事情により提出できません。
提出できません！その他の事情を入力してください。（全角60文字以内）

STEP 2 住民票

1. 記載されているあなたの情報は以下のとおりです。

あなたの情報	□郵便表示
姓氏名	□郵便表示
カナ氏名	□郵便表示
留学や在住等に入力した住所	□郵便表示
生年月日	□郵便表示

あなたの 生計維持者 の住所を入力してください。

郵便番号ハイフンなし
住所1（自動入力）
住所2（最初印刷）

□丁まで自動表示

ここでは住民票の住所を記入

19

マイナンバー（個人番号）と書類の提出について

今回の新規申込みでは、学生本人と生計維持者のマイナンバー（個人番号）により取得された情報で日本学生支援機構が家計審査を行います。

海外居住を理由に国からマイナンバー（個人番号）を交付されていない方以外は、全員マイナンバー（個人番号）の届出が必要です。

※「マイナンバーカード」を発行していないなくても、届出が必要です
※スカラネット入力下書き用紙の家族情報欄に記入した

生計維持者情報と一致しないと審査が大幅に遅れます
(審査が受けられずに不採用となることもあります)

スカラネットから申込み手続きをしましょう

独立行政法人
日本学生支援機構
Japan Student Services Organization

スカラネット

奨学金を希望する方へ

画面の指示にしたがって正しく記入してください。
疑問な点や不明な点は学校に問合せてください。
スカラネットの利用時間は午前8時から午前1時までです。

※ 申込入力中に1つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトとなり、最初からやり直しとなりますので気を付けてください。

※ 奨学金申込みのためにスカラネットに初めてログインする際はメールアドレスの登録が必要になります。
迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。事前に日本学生支援機構 (jsas@ses.jasso.go.jp) からのメールを受信できるように設定を変更してください。

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務（返還業務を含む。）及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

機関保証加入者について
れます。また、行政機関による審査の範囲内において

令和7年4月1日

Scholar Net
スカラネット

奨学金申込みのためにスカラネットに初めてログインされる方は「○奨学金の新規申込・進学届の提出」、初回ログインが完了されている方は「○ログイン（アカウント情報登録済の人）」をクリックしてください。

① 奨学金の新規申込・進学届の提出

◆申込内容の選択

申込種別を選択してください

予約採用の申込
…進学前に申し込む（進学先で奨学金を希望する）場合

在学採用の申込
…進学後に申し込む（在学している学校で奨学金を希望する）場合

進学届の提出
…予約採用の採用候補者に決定済で進学した場合

在学中の学校を選択してください

大学等
…大学等（大学・短大・高専・専修専門）に在学している場合

大学院
…大学院に在学している場合

法科大学院
…法科大学院に在学している場合

短期留学
…国内の学校に在学中に短期留学をする場合

申込画面へ

大学から配布の ID

大学から配布の PW

スカラネットから申込み手続きをしましょう

学種・申込選択

○奨学生学種（学校）・申込の選択

1. あなたはどの課程で奨学生を受けたいですか。

未選択
未選択
大学
大学（通年スクーリング）
大学（継続スクーリング）

学種・申込選択

○奨学生学種（学校）・申込の選択

1. あなたはどの課程で奨学生を受けたいですか。

未選択
未選択
短期大学
短期大学（通年スクーリング）

2. 申込む奨学生を選択してください。

(1) 定期採用（1次又は2次 給付奨学生・貸与奨学生）

現在在学している短期大学での奨学生を申込むことができます。

「奨学生確認書兼地方税同窓会」のセット

提出する学年で学年間の差を考慮されますが、この用紙の中の申請情報を複数のページで記入して提出して下さい。

① スカラネットへの入力（インターネット）

② マイナンバー提出用の手続き（インターネット）

③ 「奨学生確認書兼地方税同窓会」の提出（郵送）

奨学生申込・進学届の提出専用ページ

（2）家計急変採用（給付奨学生）

生計維持者に特定の事由が生じたことを要する場合のみ申込むことができます。

奨学生案内で申込資格を確認してください。誤って家計急変採用を選択すると、定期採用

（3）緊急採用・応急採用（貸与奨学生）

生計を維持している人が失職、倒産、むることができます。

奨学生案内で申込資格を確認してください。

■ ログイン

申込IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

申込ID
パスワード

申込ID・パスワードについて

あとは表示画面に従い、入力を進めていく

スカラネットから申込みが終わったら…

独立行政法人
日本学生支援機構
Japan Student Services Organization

STEP1 神話認証提出 ~ STEP6 約約書情報
STEP7 家族情報 STEP8 家庭事情 STEP9 口座情報
STEP10 口座情報確認 STEP11 申込情報一覧
STEP12 申込完了

STEP12 申込完了

奨学金の申込みをしていただきありがとうございます。
あなたの受付番号は **10999001-204-00009** です。

受付番号は間合せの際に必要となります。
メモを取って大切に保管してください。

メインメニューに戻る場合は、下の「メインメニューへ戻る」ボタンを押してください。

ログアウトする場合は、下の「ログアウト」ボタンを押してください。

メインメニューへ戻る **ログアウト**

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

画面に表示される受付番号を
スカラネット入力下書き用紙の
表紙に書き写す

一下書き用紙に表示している内容は2025年1月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合があります

**2025年度
スカラネット入力下書き用紙（給付・貸与共通）
【大学等（大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程））用】**

この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する設問があり、希望する奨学金の種類によって回答の必要な設問が異なります。
「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」も確認しながら、「スカラネット入力下書き用紙」に記入を行いましょう。
奨学金振込内閣監査課所：
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshibikomi/zaihaku/tobiki/daiigaku_etc.html

QRコード

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付期間 8:00 ~ 25:00 (最終締切日)の受付時間は8:00 ~ 24:00)
※受付時間は過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。スカラネット入力所要時間の目安は30分から1時間程度です。

スカラネット
入力期間 月 日 時まで インターネットによるマイナンバー提出等の手続き 月 日 時まで

1 学校の括弧内に正しい名前を確認してください。

氏名	学籍番号	学年・学科・分野
受付番号	H 0	下記欄に記入して下さい。 受付番号を複数枚提出して下さい。

「スカラネット入力が完了し「次へ」ボタンを押した後、
受付番号が自動的に表示されます。

下記欄に記入して下さい。
扶助用・高齢扶助で申し込みした場合は「2」。
扶助用・高齢扶助で申し込みした場合は「3」になります。

【スカラネット入力の概要、手元に用意する書類】

- 学校から交付されたユザIDとパスワード
- 奨学金履歴書兼地方別回収書
- 奨学金振込口座（本人名義）の情報がわかるもの

【スカラネット入力内容記入欄】

届け番号の入力

あなたの識別番号（学校から交付されたユザIDとパスワード）を入力してください。
※①パスワード入力の際は半角・全角、大文字・小文字の区別をします。

ユザID	パスワード
------	-------

「スカラネット入力時は画面記号でのお問い合わせになります。
エラーにな場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

奨学金履歴（学校）+申込の選択

- あなたがどの課程で奨学金を受けたいですか。
大学の場合は
短期大学の場合
専修学校（専門性別）の場合
高等専門学校の場合
申し込み済み学校を選択後、「次へ」ボタンを押してください。
- 申し込み済み学校を選択してください。
(1) 指定校用（1次又は2次）給付奨学金（貸与奨学金）
○旧来在学している「既往履歴」での奨学金を中心ることができます。
大学（既往使用）の場合は、
「(1) 既往使用（既往登録）又は「(2) 既往登録（既往登録）」と表示されます。
(2) 選択登録用（新規登録）
○生計維持費に既定の事由が生じたことで既往登録し、既往登の収入状況が住民税納付に反映される前に支給を受ける場合のみ申込することができます。
既往登録用で申込登録を確認してください。
既往登録用で申込登録を確認すると、更新登用に修正することができます。既往登にご注意ください。
既往登用・既往採用（貸与奨学金）
○失業、妊娠、育児、死に離又は火災、風水害等により生活困窮が生じた人の申込用にとてれます。

希望する奨学金を進んでいることを確認してください。誤ると申込みをやり直す必要があります。

**【スカラネット入力下書き用紙（給付・貸与共通）
【大学等（大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程））用】**

スカラネットから申込みが終わったら…

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

Scholar Net - Scholarship application
スカラネット - 奨学金申込

メインメニュー

あなたは 機構 太郎 さんですね。

■ お知らせ
現在お知らせメッセージはありません。

■ 奨学金の申込
奨学金申込みは完了しています。
申込内容を確認する場合は、下の「申込内容の確認」ボタンを押してください。

申込内容の確認

■ 申込状況
現在の申込状況 申込済
詳細
スカラネットでの申込みは完了しています。
受付番号： 10999000-XXX-YXXXX

■ 個人番号（マイナンバー）の提出等
※必ず下の「個人番号（マイナンバー）の提出等」ボタンから個人番号提出等の手続きをしてください。「未提出」の表示のままだと選考ができません。
※「個人番号（マイナンバー）の提出等」ボタンを押すと個人番号（マイナンバー）提出用のサイトへ移動します。

提出対象者 個人番号（マイナンバー）提出状況

申込者本人	未提出
生計維持者①	未提出
生計維持者②	未提出

個人番号（マイナンバー）の提出等

■ パスワード・メールアドレスの変更
スカラネットログイン時のパスワード・メールアドレスを変更する場合は、下の「パスワード・メールアドレスの変更」ボタンを押してください。

パスワード・メールアドレスの変更

■ ログアウト
ログアウトする場合は、下の「ログアウト」ボタンを押してください。

ログアウト

▲ ページ上部へ

メインメニューから
マイナンバー提出画面に入り
マイナンバーを入力送信する

学生支援課からのお知らせは必ず確認しましょう



A screenshot of the Learning Start Up website. The header features a logo with a star and pencil, followed by the text 'Learning Start Up' and '学びスタートアップ'. To the right is a three-line menu icon. The main content area contains six cards arranged in a grid: '学務システム System' (orange graduation cap icon), '電子メール Mail' (blue envelope icon), '大学 University' (blue calendar icon), '短大 Women's Junior college' (pink calendar icon), '各種お知らせ News' (yellow bell icon), and 'ダウンロード Download' (green download arrow icon). Each card has a small '»' icon at the bottom right.

学生支援課の電話番号
076-253-3925
(平日 8:30~17:15)

奨学生になる皆さんへ（注意事項）

- ・定期的に人物、学業成績、家計状況の確認があります
- ・成績不良者、違反駐車をはじめとした迷惑行為者、学校処分者、必要な手続を怠る者は、奨学金が強制的に停止され、振込済の奨学金の返金が必要になることがあります
- ・不明点の問い合わせや確認、必要な手續は学生本人が行うこと
(奨学生としての自覚と責任をもって過ごすこと)
- ・氏名、現住所、保護者情報、通学形態等が変更になった場合は速やかに学生支援課まで連絡すること
- ・大学からの連絡 (dotCampus メール、学内掲示板への掲示物、学びスタートアップへの情報等) はこまめに確認すること